

仕様書(共通)

1 遵守事項

- (1)受注者は、「労働安全衛生法」及び「建設工事公衆災害防止対策要綱」等の関係法令を遵守し、事故防止に必要な措置を講じなければならない。
- (2)受注者は、業務従事者に適切な服装、保安帽、安全带等を着用させ、事故防止を十分に行うこと。
- (3)受注者は、履行場所の整理整頓に努めるとともに、業務従事者に事故防止についての安全教育を行うこと。
- (4)受注者は、マンホール蓋を開ける際には、周囲に転落防止柵等の安全対策を行うとともに、一連の作業において、常時安全監視員を配置すること。
- (5)受注者は、業務従事者をマンホール内に立ち入らせる前には、必ず換気を実施し、ガス検知器により安全性を確認した上で作業を行うこと。また、マンホール内での作業中は常時換気を行うこと。
- (6)受注者は、業務従事者の転落・墜落防止の徹底を図り、それに必要な対策を行うこと。また、マンホール下部通水断面には多大な汚水が流れており、転落すると致命的な事故となることから、業務従事者を決して通水断面に近づかせないこと。
- (7)受注者は、業務の実施に必要な道路使用・交通の制限等の届出または許可申請を行い、それらの許可等を受けること。

2 提出物等

- (1)委託業務実施計画書(以下、実施計画書という。)を作成し、業務着手前に本市監督員へ提出すること。
- (2)実施計画書には、業務に従事する従業員の氏名・住所、工程表、有資格者証(写し)、緊急時連絡先、安全管理の方法、主要機械、主要資材、具体的な点検の実施方法を記載すること。
- (3)記載事項に変更が生じた場合は、速やかに変更実施計画書を本市監督員へ提出すること。
- (4)業務完了確認書及び点検表(本市監督員が指示する様式)、樋門操作を行った場合は操作記録簿を作成し、状況報告写真を添付の上、該当月末までに本市監督員へ提出し検査を受けること。
- (5)検査の結果、手直しが必要となった場合は、直ちに修正し再検査を受けること。

3 その他

この仕様書に疑義のあるとき、または定めのない事項については、当事者協議のうえ定めるものとする。

太田川幹線ゲート点検仕様書

1 業務目的

- ・本業務は、太田川幹線ゲートを点検し、機能確認及び調整を行うものである。

2 業務内容

(1)点検場所

- ・西原(下)ゲート ・西原(上)ゲート ・東原ゲート
 - ・緑井ゲート ・川内(下)ゲート ・川内(上)ゲート
- (1回当たり6か所)

(2)点検区分及び点検内容

ア 月点検

- ・機側操作設備を目視により、外観の異常の有無や前回点検時以降の変化の有無について確認し、確認運転は行わないこととする。
- ・別に定める点検表を用い、月点検欄の○印のある項目について点検する。
- ・不具合のあった項目については、必ず状況写真を提出すること。

イ 年点検

- ・施設全般、開閉装置、機側操作設備(屋外自立型のゲート操作盤をいう。)の外部からの目視及び分解を伴う内部の目視による点検の他、点検用器具を用いた計測、簡易な給油脂を行うこととする。
- ・別に定める点検表を用い、年点検欄の○印のある項目について点検する。
- ・点検した項目すべての状況写真を提出すること。

(3)実施時期

- ・点検は本市監督員の指示により行うものとする。

(4)点検結果の報告

- 点検結果は、月毎にとりまとめて、本市監督員に報告するものとする。

(5)その他

- 業務履行中にゲート設備の異常を発見した場合は、直ちに本市監督員に報告するとともに、その指示により必要な緊急措置を行うこと。

樋門点検仕様書

1 業務目的

- ・本業務は、樋門を点検し、機能確認及び調整を行うものである。

2 業務内容

(1)点検場所

- ・電動式樋門 下大町樋門、中筋排水樋門、八木樋門(A・B/C・D)、緑井八丁目樋門
(1回当たり5か所)
- ・手動式樋門 仮屋樋門、下相田樋門、毘沙門台樋門、第二古川樋門
(1回当たり11か所) 大町樋門、二階堂樋門、大師ヶ丘樋門、中須一丁目樋門
東山本川樋門、安東一丁目樋門、古川10号樋門

(2)点検区分及び点検内容

ア 月点検

- ・施設全般、扉体、戸当り、開閉装置、機側操作設備を目視により、外観の異常の有無や前回点検時以降の変化の有無について確認することとする。
- ・別に定める点検表を用い、月点検欄の○印のある項目について点検する。
- ・不具合のあった項目については、必ず状況写真を提出すること。

イ 年点検

- ・施設全般、扉体、戸当り、開閉装置、機側操作設備を外部から目視及び分解を伴う内部の目視による点検の他、点検用器具を用いた計測、簡易な給油脂を行い確認運転を行うこととする。
- ・別に定める点検表を用い、年点検欄の○印のある項目について点検する。
- ・点検した項目すべての状況写真を提出すること。

(3)実施時期

- ・点検は本市監督員の指示により行うものとする。

(4)点検結果の報告

- 点検結果は、月毎にとりまとめて、本市監督員に報告するものとする。

(5)その他

- 業務履行中に樋門設備の異常を発見した場合は、直ちに本市監督員に報告するとともに、その指示により必要な緊急措置を行うこと。

樋門操作(緊急点検)仕様書

1 業務目的

- ・本業務は、緊急的に樋門等の操作又は点検が必要となった場合に行うものである。

2 業務内容

- ・樋門等の操作及び緊急点検

3 業務の実施

- (1)業務の実施に当たっては、発注者の指示によるものとする。
- (2)指示を受けたときは、直ちに業務を実施するものとする。
- (3)操作記録簿に操作員名、操作開始・終了時刻を記入し、水位測定が必要な場合は、内外水位を記録するものとする。
- (4)業務の実施においては、適切な人員を配置すること。
- (5)水位測定が必要な場合は、常に内外水位を観測し、水の動きを把握すること。

4 遵守事項

業務を実施するに当たっては、業務の重要性をよく認識し、次の事項を遵守しなければならない。

- (1)受注者は、樋門操作に従事させることが危険だと判断した場合は、直ちに業務従事者を安全な場所に避難させること。又、避難した場合は、直ちに市に状況等を報告すること。
- (2)樋門等操作が想定される場所については、事前に内水側のマンホール等の位置・状態等を確認しておくこと。

西原(下)ゲート点検表

設備名	西原(下)ゲート(月点検 月分・年点検)		型式	スライドゲート			備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	巻上機型式
点検者名	④		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	LEC-20SM
区分	点検項目	点検内容	点検方法	月点検	年点検	点検結果	摘要
開閉機	全般	外観・清掃状態	目視		○		
		潤滑油又はグリス給油状態	目視		○		
	ブレーキライング	摩耗	目視	—	—	—	—
	開度指示計	指示確認	目視		○		
	リミットスイッチ	外観確認	目視		○		
	トルクスイッチ	外観確認	目視		○		
	切換装置	作動確認	目視	—	—	—	—
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視		○		
電動機	全般	外観・清掃状態	目視		○		
		振動・異常音	指触・聴覚	—	—	—	—
	始動状況	作動確認	試運転	—	—	—	—
操作盤	盤面	外観・清掃状態	目視	○	○		
		盤面の状態	目視	○	○		
		盤面の開閉・施錠	目視	○	○		
		切換開閉器の動作	作動	—	—	—	—
		操作開閉器の動作	作動	—	—	—	—
		電圧の指示	目視	—	—	—	—
		電流の指示	目視	—	—	—	—
	盤内	盤内に異物がないか	目視	○	○		
		配線端子の締付状態	目視	○	○		
		配線の状態	目視	○	○		
		電磁開閉器の作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		補助リレーの作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		保護リレーの作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		絶縁抵抗	測定	○	○		
その他の機器	目視	○	○				
蓄電池	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
		電圧測定	測定	—	—	—	—
水位検出器	全般	外観 損傷の有無	目視		○		

西原(下)ゲート

1. 巻上機仕様

巻上機		
機器型式	LEC-20SM	西部電機
製造番号	E410220-1	
製造年月日	1986	
電動機型式	EELU-50	安川電機
電動機容量	1.5KW	

2. 運転記録

測定記録				
		今回	前回	摘要
受電電圧	R-S	V	V	
	S-T	V	V	
	T-R	V	V	
蓄電池	入力電圧	— V	— V	—
	直流電圧	— V	— V	—
絶縁抵抗	動力側	MΩ	MΩ	
	制御側	MΩ	MΩ	

※1. 絶縁抵抗は125Vで測定。測定値20は20MΩ以上です。(基準値は1MΩ以上)

※2. 動力側はモンピコンの入力側(R,S,T)-大地間を計測しています。

※3. 制御側は制御用MCCBの負荷側-大地間を計測しています。

西原(上)ゲート点検表

設備名	西原(上)ゲート(月点検 月分・年点検)		型式	スライドゲート			備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	巻上機型式
点検者名	④		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	LEC-20SM
区分	点検項目	点検内容	点検方法	月点検	年点検	点検結果	摘要
開閉機	全般	外観・清掃状態	目視		○		
		潤滑油又はグリス給油状態	目視		○		
	ブレーキライング	摩耗	目視	—	—	—	—
	開度指示計	指示確認	目視		○		
	リミットスイッチ	外観確認	目視		○		
	トルクスイッチ	外観確認	目視		○		
	切換装置	作動確認	目視	—	—	—	—
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視		○		
電動機	全般	外観・清掃状態	目視		○		
		振動・異常音	指触・聴覚	—	—	—	—
	始動状況	作動確認	試運転	—	—	—	—
操作盤	盤面	外観・清掃状態	目視	○	○		
		盤面の状態	目視	○	○		
		盤面の開閉・施錠	目視	○	○		
		切換開閉器の動作	作動	—	—	—	—
		操作開閉器の動作	作動	—	—	—	—
		電圧の指示	目視	—	—	—	—
		電流の指示	目視	—	—	—	—
	盤内	盤内に異物がないか	目視	○	○		
		配線端子の締付状態	目視	○	○		
		配線の状態	目視	○	○		
		電磁開閉器の作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		補助リレーの作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		保護リレーの作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		絶縁抵抗	測定	○	○		
その他の機器	目視	○	○				
蓄電池	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
		電圧測定	測定	—	—	—	—
水位検出器	全般	外観 損傷の有無	目視		○		

西原(上)ゲート

1. 巻上機仕様

巻上機		
機器型式	LEC-20SM	西部電機
製造番号	E410129-1	
製造年月日	1986	
電動機型式	EELU-50	安川電機
電動機容量	1.5KW	

2. 運転記録

測定記録				
		今回	前回	摘要
受電電圧	R-S	V	V	
	S-T	V	V	
	T-R	V	V	
蓄電池	入力電圧	— V	— V	—
	直流電圧	— V	— V	—
絶縁抵抗	動力側	MΩ	MΩ	
	制御側	MΩ	MΩ	

※1. 絶縁抵抗は125Vで測定。測定値20は20MΩ以上です。(基準値は1MΩ以上)

※2. 動力側はモンピコンの入力側(R,S,T)-大地間を計測しています。

※3. 制御側は制御用MCCBの負荷側-大地間を計測しています。

東原ゲート点検表

設備名	東原ゲート(月点検 月分・年点検)		型式	スライドゲート			備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	巻上機型式
点検者名	㊟		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	LEC-10SM
区分	点検項目	点検内容	点検方法	月点検	年点検	点検結果	摘要
開閉機	全般	外観・清掃状態	目視		○		
		潤滑油又はグリス給油状態	目視		○		
	ブレーキライング	摩耗	目視	—	—	—	—
	開度指示計	指示確認	目視		○		
	リミットスイッチ	外観確認	目視		○		
	トルクスイッチ	外観確認	目視		○		
	切換装置	作動確認	目視	—	—	—	—
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視		○		
電動機	全般	外観・清掃状態	目視		○		
		振動・異常音	指触・聴覚	—	—	—	—
	始動状況	作動確認	試運転	—	—	—	—
操作盤	盤面	外観・清掃状態	目視	○	○		
		盤面の状態	目視	○	○		
		盤面の開閉・施錠	目視	○	○		
		切換開閉器の動作	作動	—	—	—	—
		操作開閉器の動作	作動	—	—	—	—
		電圧の指示	目視	—	—	—	—
		電流の指示	目視	—	—	—	—
	盤内	盤内に異物がないか	目視	○	○		
		配線端子の締付状態	目視	○	○		
		配線の状態	目視	○	○		
		電磁開閉器の作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		補助リレーの作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		保護リレーの作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		絶縁抵抗	測定	○	○		
その他の機器	目視	○	○				
蓄電池	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
		電圧測定	測定	—	—	—	—
水位検出器	全般	外観 損傷の有無	目視		○		

東原ゲート

1. 巻上機仕様

巻上機		
機器型式	LEC-10SM	西部電機
製造番号	E410128-1	
製造年月日	1986	
電動機型式	EELU-50	安川電機
電動機容量	0.75KW	

2. 運転記録

測定記録				
		今回	前回	摘要
受電電圧	R-S	V	V	
	S-T	V	V	
	T-R	V	V	
蓄電池	入力電圧	— V	— V	—
	直流電圧	— V	— V	—
絶縁抵抗	動力側	MΩ	MΩ	
	制御側	MΩ	MΩ	

※1. 絶縁抵抗は125Vで測定。測定値20は20MΩ以上です。(基準値は1MΩ以上)

※2. 動力側はモンピコンの入力側(R,S,T)-大地間を計測しています。

※3. 制御側は制御用MCCBの負荷側-大地間を計測しています。

緑井ゲート点検表

設備名	緑井ゲート(月点検 月分・年点検)		型式	スライドゲート			備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	巻上機型式
点検者名	④		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	LEC-10SM
区分	点検項目	点検内容	点検方法	月点検	年点検	点検結果	摘要
開閉機	全般	外観・清掃状態	目視		○		
		潤滑油又はグリス給油状態	目視		○		
	ブレーキライング	摩耗	目視	—	—	—	—
	開度指示計	指示確認	目視		○		
	リミットスイッチ	外観確認	目視		○		
	トルクスイッチ	外観確認	目視		○		
	切換装置	作動確認	目視	—	—	—	—
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視		○		
電動機	全般	外観・清掃状態	目視		○		
		振動・異常音	指触・聴覚	—	—	—	—
	始動状況	作動確認	試運転	—	—	—	—
操作盤	盤面	外観・清掃状態	目視	○	○		
		盤面の状態	目視	○	○		
		盤面の開閉・施錠	目視	○	○		
		切換開閉器の動作	作動	—	—	—	—
		操作開閉器の動作	作動	—	—	—	—
		電圧の指示	目視	—	—	—	—
		電流の指示	目視	—	—	—	—
	盤内	盤内に異物がないか	目視	○	○		
		配線端子の締付状態	目視	○	○		
		配線の状態	目視	○	○		
		電磁開閉器の作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		補助リレーの作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		保護リレーの作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		絶縁抵抗	測定	○	○		
その他の機器	目視	○	○				
蓄電池	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
		電圧測定	測定	—	—	—	—
水位検出器	全般	外観 損傷の有無	目視		○		

緑井ゲート

1. 巻上機仕様

巻上機		
機器型式	LEC-10SM	西部電機
製造番号	H710851-1	
製造年月日	1989	
電動機型式	EELU-50	安川電機
電動機容量	0.75KW	

2. 運転記録

測定記録				
		今回	前回	摘要
受電電圧	R-S	V	V	
	S-T	V	V	
	T-R	V	V	
蓄電池	入力電圧	— V	— V	—
	直流電圧	— V	— V	—
絶縁抵抗	動力側	MΩ	MΩ	
	制御側	MΩ	MΩ	

※1. 絶縁抵抗は125Vで測定。測定値20は20MΩ以上です。(基準値は1MΩ以上)

※2. 動力側はモンピコンの入力側(R,S,T)-大地間を計測しています。

※3. 制御側は制御用MCCBの負荷側-大地間を計測しています。

川内(下)ゲート点検表

設 備 名	川内(下)ゲート(月点検 月分・年点検)		型 式	スライダゲート			備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	巻上機型式 LEC-10SM
点検者名	(印)		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区 分	点検項目	点検内容	点検方法	月点検	年点検	点検結果	摘 要
開 閉 機	全 般	外観・清掃状態	目 視		○		
		潤滑油又はグリス給油状態	目 視		○		
	ブレーキライニング	摩 耗	目 視	—	—	—	—
	開度指示計	指示確認	目 視		○		
	リミットスイッチ	外観確認	目 視		○		
	トルクスイッチ	外観確認	目 視		○		
	切換装置	作動確認	目 視	—	—	—	—
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視		○		
電 動 機	全 般	外観・清掃状態	目 視		○		
		振動・異常音	指触・聴覚	—	—	—	—
	始動状況	作動確認	試運転	—	—	—	—
操 作 盤	盤 面	外観・清掃状態	目 視	○	○		
		盤面の状態	目 視	○	○		
		盤面の開閉・施錠	目 視	○	○		
		切換開閉器の動作	作 動	—	—	—	—
		操作開閉器の動作	作 動	—	—	—	—
		電圧の指示	目 視	—	—	—	—
		電流の指示	目 視	—	—	—	—
	盤 内	盤内に異物がないか	目 視	○	○		
		配線端子の締付状態	目 視	○	○		
		配線の状態	目 視	○	○		
		電磁開閉器の作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		補助リレーの作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		保護リレーの作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
蓄 電 池	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
		電圧測定	測 定	—	—	—	—
水位検出器	全 般	外観 損傷の有無	目 視		○		

川内(下)ゲート

1. 巻上機仕様

巻上機		
機器型式	LEC-10SM	西部電機
製造番号	E412011-1	
製造年月日	1987	
電動機型式	EELU-50	安川電機
電動機容量	0.75KW	

2. 運転記録

測定記録				
		今回	前回	摘要
受電電圧	R-S	V	V	
	S-T	V	V	
	T-R	V	V	
蓄電池	入力電圧	— V	— V	—
	直流電圧	— V	— V	—
絶縁抵抗	動力側	MΩ	MΩ	
	制御側	MΩ	MΩ	

※1. 絶縁抵抗は125Vで測定。測定値20は20MΩ以上です。(基準値は1MΩ以上)

※2. 動力側はモニピコンの入力側(R,S,T)-大地間を計測しています。

※3. 制御側は制御用MCCBの負荷側-大地間を計測しています。

川内(下)ゲート点検表

設 備 名	川内(下)ゲート(月点検 月分・年点検)		型 式	スライダゲート			備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	巻上機型式 LEC-10SM
点検者名	(印)		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区 分	点検項目	点検内容	点検方法	月点検	年点検	点検結果	摘 要
開 閉 機	全 般	外観・清掃状態	目 視		○		
		潤滑油又はグリス給油状態	目 視		○		
	ブレーキライニング	摩 耗	目 視	—	—	—	—
	開度指示計	指示確認	目 視		○		
	リミットスイッチ	外観確認	目 視		○		
	トルクスイッチ	外観確認	目 視		○		
	切換装置	作動確認	目 視	—	—	—	—
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視		○		
電 動 機	全 般	外観・清掃状態	目 視		○		
		振動・異常音	指触・聴覚	—	—	—	—
	始動状況	作動確認	試運転	—	—	—	—
操 作 盤	盤 面	外観・清掃状態	目 視	○	○		
		盤面の状態	目 視	○	○		
		盤面の開閉・施錠	目 視	○	○		
		切換開閉器の動作	作 動	—	—	—	—
		操作開閉器の動作	作 動	—	—	—	—
		電圧の指示	目 視	—	—	—	—
		電流の指示	目 視	—	—	—	—
	盤 内	盤内に異物がないか	目 視	○	○		
		配線端子の締付状態	目 視	○	○		
		配線の状態	目 視	○	○		
		電磁開閉器の作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		補助リレーの作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		保護リレーの作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
蓄 電 池	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
		電圧測定	測 定	—	—	—	—
水位検出器	全 般	外観 損傷の有無	目 視		○		

川内(下)ゲート

1. 巻上機仕様

巻上機		
機器型式	LEC-10SM	西部電機
製造番号	E412011-1	
製造年月日	1987	
電動機型式	EELU-50	安川電機
電動機容量	0.75KW	

2. 運転記録

測定記録				
		今回	前回	摘要
受電電圧	R-S	V	V	
	S-T	V	V	
	T-R	V	V	
蓄電池	入力電圧	— V	— V	—
	直流電圧	— V	— V	—
絶縁抵抗	動力側	MΩ	MΩ	
	制御側	MΩ	MΩ	

※1. 絶縁抵抗は125Vで測定。測定値20は20MΩ以上です。(基準値は1MΩ以上)

※2. 動力側はモニピコンの入力側(R,S,T)-大地間を計測しています。

※3. 制御側は制御用MCCBの負荷側-大地間を計測しています。

川内(上)ゲート点検表

設備名	川内(上)ゲート(月点検 月分・年点検)		型式	スライドゲート			備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	巻上機型式
点検者名	㊟		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	LEC-10SM
区分	点検項目	点検内容	点検方法	月点検	年点検	点検結果	摘要
開閉機	全般	外観・清掃状態	目視		○		
		潤滑油又はグリス給油状態	目視		○		
	ブレーキライング	摩耗	目視	—	—	—	—
	開度指示計	指示確認	目視		○		
	リミットスイッチ	外観確認	目視		○		
	トルクスイッチ	外観確認	目視		○		
	切換装置	作動確認	目視	—	—	—	—
	取付ホルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視		○		
電動機	全般	外観・清掃状態	目視		○		
		振動・異常音	指触・聴覚	—	—	—	—
	始動状況	作動確認	試運転	—	—	—	—
操作盤	盤面	外観・清掃状態	目視	○	○		
		盤面の状態	目視	○	○		
		盤面の開閉・施錠	目視	○	○		
		切換開閉器の動作	作動	—	—	—	—
		操作開閉器の動作	作動	—	—	—	—
		電圧の指示	目視	—	—	—	—
		電流の指示	目視	—	—	—	—
	盤内	盤内に異物がないか	目視	○	○		
		配線端子の締付状態	目視	○	○		
		配線の状態	目視	○	○		
		電磁開閉器の作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		補助リレーの作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		保護リレーの作動状況	目視・聴覚	—	—	—	—
		絶縁抵抗	測定	○	○		
その他の機器	目視	○	○				
蓄電池	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
		電圧測定	測定	—	—	—	—
水位検出器	全般	外観 損傷の有無	目視		○		

川内(上)ゲート

1. 巻上機仕様

巻上機			
	1号機	2号機	摘要
機器型式	LTKD-1	LTKD-1	西部電機
製造番号	G713309-1	G713309-2	
製造年月日	1988	1988	
電動機型式	EELBU-M20	EELBU-M20	安川電機
電動機容量	2.2KW	2.2KW	

2. 測定記録

測定記録				
		今回	前回	摘要
受電電圧	R-S	V	V	
	S-T	V	V	
	T-R	V	V	
蓄電池	入力電圧	— V	— V	—
	直流電圧	— V	— V	—
絶縁抵抗	制御側	MΩ	MΩ	
	No.1 ゲート側	MΩ	MΩ	
	No.2 ゲート側	MΩ	MΩ	

※1. 絶縁抵抗は125Vで測定。測定値20は20MΩ以上です。(基準値は1MΩ以上)

※2. No.1ゲート動力側は端子番号10,11,12、No.2ゲート動力側は端子番号7,8,9を計測

※3. 制御側は制御用MCCBの負荷側-大地間を計測しています。

下大町樋門点検表

設備名	下大町樋門(月点検 月分・年点検)		型式	ローラゲート			備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	巻上機型式 LTKD-05
点検者名	㊞		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区分	点検項目	点検内容	点検方法	月点検	年点検	点検結果	摘要
開閉機	全般	外観・清掃状態	目視	○	○		
		潤滑油又はグリス給油状態	目視	○	○		
	ブレーキライニング	摩耗	目視		○		
	開度指示計	指示確認	目視	○	○		
	リミットスイッチ	作動確認	目視		○		
	トルクスイッチ	作動確認	目視		○		
	切換装置	作動確認	目視	○	○		
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視	○	○		
電動機	全般	外観・清掃状態	目視	○	○		
		振動・異常音	指触・聴覚	○	○		
	始動状況	作動確認	試運転	○	○		
操作盤	盤面	外観・清掃状態	目視	○	○		
		盤面の状態	目視	○	○		
		盤面の開閉・施錠	目視	○	○		
		切換開閉器の動作	作動	○	○		
		操作開閉器の動作	作動	○	○		
		電圧の指示	目視	○	○		別紙記録表参照
		電流の指示	目視	○	○		別紙記録表参照
		ランプ表示	目視	○	○		
		ランプテスト	○	○			
	盤内	盤内に異物がないか	目視	○	○		
		配線端子の締付状態	目視	○	○		
		配線の状態	目視	○	○		
		電磁開閉器の作動状況	目視・聴覚	○	○		
		補助リレーの作動状況	目視・聴覚	○	○		
保護リレーの作動状況		目視・聴覚	○	○			
絶縁抵抗		測定	○	○		別紙記録表参照	
その他の機器	目視	○	○				
扉体	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
		塗装 劣化の有無	目視	○	○		
戸当り	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
水密ゴム	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
ラック棒	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
その他	操作架台	外観 損傷の有無	目視	○	○		
	防護柵	外観 損傷の有無	目視	○	○		
	引込計器盤	外観 損傷の有無	目視	○	○		
	コンクリート構造物	外観 損傷の有無	目視	○	○		

下大町樋門

運転記録

項 目		今 回	前 回	摘 要
全閉時間		- 秒	- 秒	年点検時実施
全開時間		- 秒	- 秒	年点検時実施
開 操 作	電 圧 値	V	V	
	電 流 値	A	A	定格 7.3A
閉 操 作	電 圧 値	V	V	
	電 流 値	A	A	定格 7.3A
絶縁抵抗	開閉機	MΩ	MΩ	
	制御電源	MΩ	MΩ	

※1. 絶縁抵抗は125Vで測定。測定値20は20MΩ以上です。(基準値は1MΩ以上)

※2 制御電源の絶縁抵抗値は制御用MCCBの負荷側-大地間を計測しています。

中筋排水樋門点検表

設備名	中筋排水樋門(月点検 月分・年点検)		型式	ローラゲート			備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	
点検者名	㊞		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区分	点検項目	点検内容	点検方法	月点検	年点検	点検結果	摘要
開閉機	全般	外観・清掃状態	目視	○	○		
		潤滑油又はグリス給油状態	目視	○	○		
	ブレーキライニング	摩耗	目視		○		
	開度指示計	指示確認	目視	○	○		
	リミットスイッチ	作動確認	目視		○		
	トルクスイッチ	作動確認	目視		○		
	切換装置	作動確認	目視	○	○		
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視	○	○		
電動機	全般	外観・清掃状態	目視	○	○		
		振動・異常音	指触・聴覚	○	○		
	始動状況	作動確認	試運転	○	○		
操作盤	盤面	外観・清掃状態	目視	○	○		
		盤面の状態	目視	○	○		
		盤面の開閉・施錠	目視	○	○		
		切換開閉器の動作	作動	○	○		
		操作開閉器の動作	作動	○	○		
		電圧の指示	目視	○	○		別紙記録表参照
		電流の指示	目視	○	○		別紙記録表参照
		ランプ表示	目視	○	○		
		ランプテスト	○	○			
	盤内	盤内に異物がないか	目視	○	○		
		配線端子の締付状態	目視	○	○		
		配線の状態	目視	○	○		
		電磁開閉器の作動状況	目視・聴覚	○	○		
		補助リレーの作動状況	目視・聴覚	○	○		
保護リレーの作動状況		目視・聴覚	○	○			
絶縁抵抗		測定	○	○		別紙記録表参照	
その他の機器	目視	○	○				
扉体	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
		塗装 劣化の有無	目視	○	○		
戸当り	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
水密ゴム	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
ラック棒	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
その他	操作架台	外観 損傷の有無	目視	○	○		
	防護柵	外観 損傷の有無	目視	○	○		
	引込計器盤	外観 損傷の有無	目視	○	○		
	コンクリート構造物	外観 損傷の有無	目視	○	○		

中筋排水樋門

運転記録

項目		今回	前回	摘要
全閉時間		- 秒	- 秒	年点検時実施
全開時間		- 秒	- 秒	年点検時実施
開操作	電圧値	V	V	
	電流値	A	A	定格 1.9A
閉操作	電圧値	V	V	
	電流値	A	A	定格 1.9A
絶縁抵抗	開閉機	MΩ	MΩ	
	制御電源	MΩ	MΩ	

※1. 絶縁抵抗は125Vで測定。測定値20は20MΩ以上です。(基準値は1MΩ以上)

※2 制御電源の絶縁抵抗値は制御用MCCBの負荷側-大地間を計測しています。

八木樋門(A)点検表

設備名	八木樋門(A)(月点検 月分・年点検)		型式	ローラゲート			備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	
点検者名			A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区分	点検項目	点検内容	点検方法	月点検	年点検	点検結果	摘要
開閉機	全般	外観・清掃状態	目視	○	○		
		潤滑油又はグリス給油状態	目視	○	○		
	ブレーキライニング ^g	摩耗	目視		○		
	開度指示計	指示確認	目視	○	○		
	リミットスイッチ	作動確認	目視		○		
	トルクスイッチ	作動確認	目視		○		
	切換装置	作動確認	目視	○	○		
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視	○	○		
電動機	全般	外観・清掃状態	目視	○	○		
		振動・異常音	指触・聴覚	○	○		
	始動状況	作動確認	試運転	○	○		
操作盤	盤面	外観・清掃状態	目視	○	○		
		盤面の状態	目視	○	○		
		盤面の開閉・施錠	目視	○	○		
		切換開閉器の動作	作動	○	○		
		操作開閉器の動作	作動	○	○		
		電圧の指示	目視	○	○		別紙記録表参照
		電流の指示	目視	○	○		別紙記録表参照
		ランプ表示	目視	○	○		
		ランプテスト	○	○			
	盤内	盤内に異物がないか	目視	○	○		
		配線端子の締付状態	目視	○	○		
		配線の状態	目視	○	○		
		電磁開閉器の作動状況	目視・聴覚	○	○		
		補助リレーの作動状況	目視・聴覚	○	○		
保護リレーの作動状況		目視・聴覚	○	○			
絶縁抵抗		測定	○	○		別紙記録表参照	
その他の機器	目視	○	○				
水位検出器	全般	外観 損傷の有無	目視		○		
扉体	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
		塗装 劣化の有無	目視	○	○		
戸当り	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
水密ゴム	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
ラック棒	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
その他	操作架台	外観 損傷の有無	目視	○	○		
	防護柵	外観 損傷の有無	目視	○	○		
	引込計器盤	外観 損傷の有無	目視	○	○		
	コンクリート構造物	外観 損傷の有無	目視	○	○		

八木樋門(A)

1号運転記録

項目		今回	前回	摘要
全閉時間		- 秒	- 秒	年点検時実施
全開時間		- 秒	- 秒	年点検時実施
開操作	電圧値	V	V	
	電流値	A	A	定格 1.12A
閉操作	電圧値	V	V	
	電流値	A	A	定格 1.12A
絶縁抵抗	開閉機	MΩ	MΩ	
	制御電源	MΩ	MΩ	1号2号共通

2号運転記録

項目		今回	前回	摘要
全閉時間		- 秒	- 秒	年点検時実施
全開時間		- 秒	- 秒	年点検時実施
開操作	電圧値	V	V	
	電流値	A	A	定格 1.12A
閉操作	電圧値	V	V	
	電流値	A	A	定格 1.12A
絶縁抵抗	開閉機	MΩ	MΩ	
	制御電源	MΩ	MΩ	1号2号共通

※1. 絶縁抵抗は125Vで測定。測定値20は20MΩ以上です。(基準値は1MΩ以上)

※2 制御電源の絶縁抵抗値は操作電源MCCBの負荷側-大地間を計測しています。

八木樋門(B)点検表

設備名	八木樋門(B)(月点検 月分・年点検)		型式	ローラゲート			備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	
点検者名			A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区分	点検項目	点検内容	点検方法	月点検	年点検	点検結果	摘要
開閉機	全般	外観・清掃状態	目視	○	○		
		潤滑油又はグリス給油状態	目視	○	○		
	ブレイキニング	摩耗	目視		○		
	開度指示計	指示確認	目視	○	○		
	リミットスイッチ	作動確認	目視		○		
	トルクスイッチ	作動確認	目視		○		
	切換装置	作動確認	目視	○	○		
	取付ホルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視	○	○		
電動機	全般	外観・清掃状態	目視	○	○		
		振動・異常音	指触・聴覚	○	○		
	始動状況	作動確認	試運転	○	○		
操作盤	盤面	外観・清掃状態	目視	○	○		
		盤面の状態	目視	○	○		
		盤面の開閉・施錠	目視	○	○		
		切換開閉器の動作	作動	○	○		
		操作開閉器の動作	作動	○	○		
		電圧の指示	目視	○	○		別紙記録表参照
		電流の指示	目視	○	○		別紙記録表参照
		ランプ表示	目視	○	○		
	ランプテスト		○	○			
	盤内	盤内に異物がないか	目視	○	○		
		配線端子の締付状態	目視	○	○		
		配線の状態	目視	○	○		
		電磁開閉器の作動状況	目視・聴覚	○	○		
		補助リレーの作動状況	目視・聴覚	○	○		
		保護リレーの作動状況	目視・聴覚	○	○		
絶縁抵抗		測定	○	○		別紙記録表参照	
その他の機器	目視	○	○				
水位検出器	全般	外観 損傷の有無	目視		○		
扉体	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
		塗装 劣化の有無	目視	○	○		
戸当り	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
水密ゴム	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
ラック棒	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
その他	操作架台	外観 損傷の有無	目視	○	○		
	防護柵	外観 損傷の有無	目視	○	○		
	引込計器盤	外観 損傷の有無	目視	○	○		
	コンクリート構造物	外観 損傷の有無	目視	○	○		

八木樋門(B)

運転記録

項目		今回	前回	摘要
全閉時間		- 秒	- 秒	年点検時実施
全開時間		- 秒	- 秒	年点検時実施
開操作	電圧値	V	V	
	電流値	A	A	定格 1.64A
閉操作	電圧値	V	V	
	電流値	A	A	定格 1.64A
絶縁抵抗	開閉機	MΩ	MΩ	
	制御電源	MΩ	MΩ	

※1. 絶縁抵抗は125Vで測定。測定値20は20MΩ以上です。(基準値は1MΩ以上)

※2 制御電源の絶縁抵抗値は制御用MCCBの負荷側-大地間を計測しています。

八木樋門(C)点検表

設 備 名	八木樋門(C)(月点検 月分・年点検)		型 式	ローラゲート			備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	
点検者名	㊟		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区 分	点 検 項 目	点 検 内 容	点検方法	月点検	年点検	点検結果	摘 要
開 閉 機	全 般	外観・清掃状態	目 視	○	○		
		潤滑油又はグリス給油状態	目 視	○	○		
	ブレーキライニング	摩 耗	目 視		○		
	開度指示計	指示確認	目 視	○	○		
	リミットスイッチ	作動確認	目 視		○		
	トルクスイッチ	作動確認	目 視		○		
	切換装置	作動確認	目 視	○	○		
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパン・目視	○	○		
電 動 機	全 般	外観・清掃状態	目 視	○	○		
		振動・異常音	指触・聴覚	○	○		
	始動状況	作動確認	試運転	○	○		
操 作 盤	盤 面	外観・清掃状態	目 視	○	○		
		盤面の状態	目 視	○	○		
		盤面の開閉・施錠	目 視	○	○		
		切換開閉器の動作	作 動	○	○		
		操作開閉器の動作	作 動	○	○		
		電圧の指示	目 視	○	○		別紙記録表参照
		電流の指示	目 視	○	○		別紙記録表参照
		ランプ表示	目 視	○	○		
		ランプテスト	○	○			
	盤 内	盤内に異物がないか	目 視	○	○		
		配線端子の締付状態	目 視	○	○		
		配線の状態	目 視	○	○		
		電磁開閉器の作動状況	目視・聴覚	○	○		
		補助リレーの作動状況	目視・聴覚	○	○		
		保護リレーの作動状況	目視・聴覚	○	○		
絶縁抵抗		測 定	○	○		別紙記録表参照	
その他の機器	目 視	○	○				
水位検出器	全 般	外観 損傷の有無	目 視		○		
扉 体	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
		塗装 劣化の有無	目 視	○	○		
戸 当 り	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
水 密 ゴ ム	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
ラ ッ ク 棒	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
そ の 他	操作架台	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
	防護柵	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
	引込計器盤	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
	コンクリート構造物	外観 損傷の有無	目 視	○	○		

八木樋門(C)

運転記録

項目		今回	前回	摘要
全閉時間		- 秒	- 秒	年点検時実施
全開時間		- 秒	- 秒	年点検時実施
開操作	電圧値	V	V	
	電流値	A	A	定格 1.6A
閉操作	電圧値	V	V	
	電流値	A	A	定格 1.6A
絶縁抵抗	開閉機	MΩ	MΩ	
	制御電源	MΩ	MΩ	CD共通

※1. 絶縁抵抗は125Vで測定。測定値20は20MΩ以上です。(基準値は1MΩ以上)

※2 制御電源の絶縁抵抗値は制御用MCCBの負荷側-大地間を計測しています。

八木樋門(D)点検表

設 備 名	八木樋門(D)(月点検 月分・年点検)		型 式	ローラゲート			備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	
点検者名	㊞		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区 分	点 検 項 目	点 検 内 容	点検方法	月点検	年点検	点検結果	摘 要
開 閉 機	全 般	外観・清掃状態	目 視	○	○		
		潤滑油又はグリス給油状態	目 視	○	○		
	ブレーキライニング	摩 耗	目 視		○		
	開度指示計	指示確認	目 視	○	○		
	リミットスイッチ	作動確認	目 視		○		
	トルクスイッチ	作動確認	目 視		○		
	切換装置	作動確認	目 視	○	○		
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視	○	○		
電 動 機	全 般	外観・清掃状態	目 視	○	○		
		振動・異常音	指触・聴覚	○	○		
	始動状況	作動確認	試運転	○	○		
操 作 盤	盤 面	外観・清掃状態	目 視	○	○		
		盤面の状態	目 視	○	○		
		盤面の開閉・施錠	目 視	○	○		
		切換開閉器の動作	作 動	○	○		
		操作開閉器の動作	作 動	○	○		
		電圧の指示	目 視	○	○		別紙記録表参照
		電流の指示	目 視	○	○		別紙記録表参照
		ランプ表示	目 視	○	○		
		ランプテスト	○	○			
	盤 内	盤内に異物がないか	目 視	○	○		
		配線端子の締付状態	目 視	○	○		
		配線の状態	目 視	○	○		
		電磁開閉器の作動状況	目視・聴覚	○	○		
		補助リレーの作動状況	目視・聴覚	○	○		
		保護リレーの作動状況	目視・聴覚	○	○		
絶縁抵抗		測 定	○	○		別紙記録表参照	
その他の機器	目 視	○	○				
水位検出器	全 般	外観 損傷の有無	目 視		○		
扉 体	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
		塗装 劣化の有無	目 視	○	○		
戸 当 り	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
水 密 ゴ ム	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
ラ ッ ク 棒	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
そ の 他	操作架台	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
	防護柵	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
	引込計器盤	外観 損傷の有無	目 視	○	○		
	コンクリート構造物	外観 損傷の有無	目 視	○	○		

八木樋門(D)

運転記録

項目		今回	前回	摘要
全閉時間		- 秒	- 秒	年点検時実施
全開時間		- 秒	- 秒	年点検時実施
開操作	電圧値	V	V	
	電流値	A	A	定格 1.12A
閉操作	電圧値	V	V	
	電流値	A	A	定格 1.12A
絶縁抵抗	開閉機	MΩ	MΩ	
	制御電源	MΩ	MΩ	CD共通

※1. 絶縁抵抗は125Vで測定。測定値20は20MΩ以上です。(基準値は1MΩ以上)

※2 制御電源の絶縁抵抗値は制御用MCCBの負荷側-大地間を計測しています。

緑井八丁目樋門点検表

設備名	緑井八丁目樋門(月点検 月分・年点検)		型式	ローラゲート			備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	
点検者名	㊞		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区分	点検項目	点検内容	点検方法	月点検	年点検	点検結果	摘要
開閉機	全般	外観・清掃状態	目視	○	○		
		潤滑油又はグリス給油状態	目視	○	○		
	ブレーキライニング	摩耗	目視		○		
	開度指示計	指示確認	目視	○	○		
	リミットスイッチ	作動確認	目視		○		
	トルクスイッチ	作動確認	目視		○		
	切換装置	作動確認	目視	○	○		
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視	○	○		
電動機	全般	外観・清掃状態	目視	○	○		
		振動・異常音	指触・聴覚	○	○		
	始動状況	作動確認	試運転	○	○		
操作盤	盤面	外観・清掃状態	目視	○	○		
		盤面の状態	目視	○	○		
		盤面の開閉・施錠	目視	○	○		
		切換開閉器の動作	作動	○	○		
		操作開閉器の動作	作動	○	○		
		電圧の指示	目視	○	○		別紙記録表参照
		電流の指示	目視	○	○		別紙記録表参照
		ランプ表示	目視	○	○		
		ランプテスト	○	○			
	盤内	盤内に異物がないか	目視	○	○		
		配線端子の締付状態	目視	○	○		
		配線の状態	目視	○	○		
		電磁開閉器の作動状況	目視・聴覚	○	○		
		補助リレーの作動状況	目視・聴覚	○	○		
保護リレーの作動状況		目視・聴覚	○	○			
絶縁抵抗		測定	○	○		別紙記録表参照	
その他の機器	目視	○	○				
水位検出器	全般	外観 損傷の有無	目視		○		
扉体	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
		塗装 劣化の有無	目視	○	○		
戸当り	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
水密ゴム	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
ラック棒	全般	外観 損傷の有無	目視	○	○		
その他	操作架台	外観 損傷の有無	目視	○	○		
	防護柵	外観 損傷の有無	目視	○	○		
	引込計器盤	外観 損傷の有無	目視	○	○		
	コンクリート構造物	外観 損傷の有無	目視	○	○		

緑井八丁目樋門

運転記録

項目			今回	前回	摘要
受電電圧	三 相	R-S	V	V	
		S-T	V	V	
		T-R	V	V	
	単 相		V	V	
用水ゲート 操作電流	開 操 作		A	A	定格 3.7A
	閉 操 作		A	A	
放流ゲート 操作電流	開 操 作		A	A	定格 1.1A
	閉 操 作		A	A	
絶縁抵抗	制御電源側		MΩ	MΩ	
	動 力 電源側	用水ゲート	MΩ	MΩ	
		放流ゲート	MΩ	MΩ	

※1. 絶縁抵抗は125Vで測定。測定値20は20MΩ以上です。(基準値は1MΩ以上)

※2 制御電源の絶縁抵抗値は制御用MCCBの負荷側-大地間を計測しています。

大町樋門点検表

設 備 名	大町樋門		型 式				備 考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	
点検者名	⑩		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区 分	点 検 項 目	点 検 内 容	点検方法	月点検	点検結果	摘 要	
開 閉 機	全 般	外観・清掃状態	目 視	○			
		潤滑油又はグリス給油状態	目 視	○			
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視	○			
	作動状況	作動確認	指 触	○			
扉 体	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○			
戸 当 り	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○			
水 密 ゴ ム	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○			
スクリーン	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○			

大師ヶ丘樋門点検表

設 備 名	大師ヶ丘樋門		型 式				備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	
点検者名	⑩		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区 分	点 検 項 目	点 検 内 容	点検方法	月点検	点検結果	摘 要	
扉 体	全 般	外 観 損 傷 の 有 無	目 視	○			
戸 当 り	全 般	外 観 損 傷 の 有 無	目 視	○			
水 密 ゴ ム	全 般	外 観 損 傷 の 有 無	目 視	○			
そ の 他	コンクリート構造物	外 観 損 傷 の 有 無	目 視	○			

下相田樋門点検表

設 備 名	下相田樋門		型 式				備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	
点検者名	⑩		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区 分	点 検 項 目	点 検 内 容	点検方法	月点検	点検結果	摘 要	
扉 体	全 般	外 観 損 傷 の 有 無	目 視	○			
戸 当 り	全 般	外 観 損 傷 の 有 無	目 視	○			
水 密 ゴ ム	全 般	外 観 損 傷 の 有 無	目 視	○			
そ の 他	コンクリート構造物	外 観 損 傷 の 有 無	目 視	○			

中須一丁目樋門点検表

設 備 名	中須一丁目樋門		型 式				備 考
点 検 年 月 日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	
点 検 者 名	⑨		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区 分	点 検 項 目	点 検 内 容	点検方法	月点検	点検結果	摘 要	
開 閉 機	全 般	外観・清掃状態	目 視	○			
		潤滑油又はグリス給油状態	目 視	○			
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視	○			
	作動状況	作動確認	指 触	○			
扉 体	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○			
戸 当 り	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○			
水 密 ゴ ム	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○			
スピンドル棒	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○			
そ の 他	操作架台	外観 損傷の有無	目 視	○			
	防護柵	外観 損傷の有無	目 視	○			
	コンクリート構造物	外観 損傷の有無	目 視	○			

二階堂樋門点検表

設 備 名	二階堂樋門		型 式				備 考
点 検 年 月 日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	
点 検 者 名	(印)		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区 分	点 検 項 目	点 検 内 容	点検方法	月点検	点検結果	摘 要	
開 閉 機	全 般	外観・清掃状態	目 視	○			
		潤滑油又はグリス給油状態	目 視	○			
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視	○			
	作動状況	作動確認	指 触	○			
扉 体	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○			
戸 当 り	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○			
水 密 ゴ ム	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○			
スピンドル棒	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○			
そ の 他	操作架台	外観 損傷の有無	目 視	○			
	防護柵	外観 損傷の有無	目 視	○			
	コンクリート構造物	外観 損傷の有無	目 視	○			

毘沙門台樋門点検表

設備名	毘沙門台樋門		型式				備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	
点検者名	⑩		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区分	点検項目	点検内容	点検方法	月点検	点検結果	摘要	
開閉機	全般	外観・清掃状態	目視	○			
		潤滑油又はグリス給油状態	目視	○			
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパン・目視	○			
	作動状況	作動確認	指触	○			
扉体	全般	外観 損傷の有無	目視	○			
戸当り	全般	外観 損傷の有無	目視	○			
水密ゴム	全般	外観 損傷の有無	目視	○			
ラック棒	全般	外観 損傷の有無	目視	○			
その他	操作架台	外観 損傷の有無	目視	○			
	防護柵	外観 損傷の有無	目視	○			
	コンクリート構造物	外観 損傷の有無	目視	○			

仮屋樋門点検表

設 備 名	仮屋樋門		型 式				備 考
点 検 年 月 日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	
点 検 者 名	⑩		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区 分	点 検 項 目	点 検 内 容	点検方法	月点検	点検結果	摘 要	
開 閉 機	全 般	外観・清掃状態	目 視	○			
		潤滑油又はグリス給油状態	目 視	○			
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視	○			
	作動状況	作動確認	指 触	○			
扉 体	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○			
戸 当 り	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○			
スピンドル棒	全 般	外観 損傷の有無	目 視	○			
そ の 他	操作架台	外観 損傷の有無	目 視	○			
	防護柵	外観 損傷の有無	目 視	○			
	コンクリート構造物	外観 損傷の有無	目 視	○			

第二古川樋門点検表

設備名	第二古川樋門		型式				備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	
点検者名	⑩		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区分	点検項目	点検内容	点検方法	月点検	点検結果	摘要	
開閉機	全般	外観・清掃状態	目視	○			
		潤滑油又はグリス給油状態	目視	○			
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	スパナ・目視	○			
	作動状況	作動確認	指触	○			
扉体	全般	外観・清掃状態	目視・清掃	○			
		各部の損傷	目視	○			
	ボルトナット	ゆるみ・脱落	目視	○			
	水密ゴム	老朽化・損傷	目視・清掃	○			
		漏水	目視	○			
戸当り	全般	外観・清掃状況	目視	○			
	下部戸当り	損傷・変形	目視	○			
	上部戸当り	損傷・変形	目視	○			
	側部戸当り	損傷・変形	目視	○			
ヒンジ	ヒンジ金物	損傷・変形	目視	○			
	ヒンジ軸	損傷・変形	目視	○			
	取付ボルト	ゆるみ・脱落	目視	○			
その他	管理橋又は階段	変形・破損	目視	○			
	防護柵	変形・破損	目視	○			
	構造物本体	クラック・傾斜・破損	目視	○			
	付近上下流のゴミ等	ゴミ等の堆積	目視・清掃	○			

古川10号樋門点検表

設備名	古川10号樋門		型式				備考
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付	
点検者名	⑩		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油	
区分	点検項目	点検内容	点検方法	月点検	点検結果	摘要	
全般	清掃状態	汚れ・ごみ・流木・土砂等	清掃	○			
	塗装	損傷・劣化	目視	○			
扉体	構造全体	振動・異常音	指触・聴覚	○			
	スキンプレート	変形・損傷・板厚の現象・腐食(孔食)	目視	○			
	主桁・補助桁	変形・損傷・板厚の現象・腐食(孔食)	目視	○			
	ボルト・ナット	ゆるみ・脱落・損傷・腐食(孔食)	目視	○			
	ヒンジ部	作動状態		位置調整	○		
変形・損傷・歪み			目視	○			
水密部	水密ゴム	変形・損傷・劣化・漏水	目視	○			
その他	コンクリート構造物	外観 損傷の有無	目視	○			

安東一丁目樋門点検表

設 備 名	安東一丁目樋門		型 式				備 考	
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付		
点検者名	(印)		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油		
区 分	点 検 項 目	点 検 内 容	点検方法	月点検	点検結果	摘 要		
全 般	清掃状態	汚れ・ごみ・流木・土砂等	清 掃	○				
	塗装	損傷・劣化	目 視	○				
扉 体	構造全体	振動・異常音	指触・聴覚	○				
	スキンプレート	変形・損傷・板厚の現象・腐食(孔食)	目 視	○				
	主桁・補助桁	変形・損傷・板厚の現象・腐食(孔食)	目 視	○				
	ボルト・ナット	ゆるみ・脱落・損傷・腐食(孔食)	目 視	○				
	ヒンジ部	作動状態		位置調整	○			
		変形・損傷・歪み		目 視	○			
水 密 部	水密ゴム	変形・損傷・劣化・漏水	目 視	○				
そ の 他	コンクリート構造物	外観 損傷の有無	目 視	○				

東山本川樋門点検表

設 備 名	東山本川樋門		型 式				備 考	
点検年月日			G:良好	N:不良	R:手直し	T:締付		
点検者名	(印)		A:調整	C:交換	L:漏油	K:給油		
区 分	点 検 項 目	点 検 内 容	点検方法	月点検	点検結果	摘 要		
全 般	清掃状態	汚れ・ごみ・流木・土砂等	清 掃	○				
	塗装	損傷・劣化	目 視	○				
扉 体	構造全体	振動・異常音	指触・聴覚	○				
	スキンプレート	変形・損傷・板厚の現象・腐食(孔食)	目 視	○				
	主桁・補助桁	変形・損傷・板厚の現象・腐食(孔食)	目 視	○				
	ボルト・ナット	ゆるみ・脱落・損傷・腐食(孔食)	目 視	○				
	ヒンジ部	作動状態		位置調整	○			
		変形・損傷・歪み		目 視	○			
水 密 部	水密ゴム	変形・損傷・劣化・漏水	目 視	○				
そ の 他	コンクリート構造物	外観 損傷の有無	目 視	○				

局地的な大雨に対する下水道管渠内工事等における安全管理 特記仕様書

1 適用

- (1) 本特記仕様書は、局地的な大雨に対して作業環境の安全性を確保するため、雨水が流入する下水道管渠及びマンホール内に作業員が入坑する工事等に適用するものである。
- (2) 本仕様書に定めのない詳細な事項については、『局地的な大雨に対する下水道管渠内工事等安全対策の手引き(案)』【平成20年10月】(以下「安全対策の手引き」という。)によるものとする。

2 作業の対象

- (1) 作業の対象は、管更生や管内補修などの工事及び工事以外の点検や調査、清掃を含め、雨水が流入する下水道管渠及びマンホール内における作業全般(以下「工事等」という。)とする。
- (2) 開削、推進及びシールドなどの新設工事については、既設管渠と接続する場合等、急激に雨水が流入する恐れがある場合は対象工事とする。

3 安全管理計画の作成

受注者は、作業着手前に以下(4～8)の各項目を明記した施工計画書又は作業計画書を作成して本市監督員に提出するとともに、作業員へ周知徹底を図ること。

4 現場特性の事前把握

- (1) 受注者は、工事等を行う地域及び上流域を対象とする大雨に関する気象予測及び気象情報(安全対策の手引き第3章(P7)参照)を作業前に把握すること。
- (2) 受注者は、工事等着手前には本市監督員から下水道管渠施設情報等の貸与を受けるなどして、現場特性に関する資料や情報(安全対策の手引き第4章4-2(P15)参照)を収集・分析し、急激な増水による危険性等を十分に把握すること。

5 工事等の中止基準の設定

受注者は、次の標準的な工事等の中止基準を踏まえ、施工箇所毎に、現場特性に応じた中止基準(安全対策の手引き第4章4-3-2(P20)参照)を設定すること。

中止基準の設定にあたっては、退避時間の長さ、退避条件の厳しさ、現場の増水特性等を十分考慮すること。

<標準的な工事等の中止基準>

以下のいずれかの場合は、工事等を中止する。

- (1) 当該作業管きよの集水区域に洪水または大雨注意報・警報が発表された場合
- (2) 当該作業管きよの集水区域に降雨または雷が発生している場合

6 工事等の再開基準

工事等の再開基準の設定にあたっては、下水道管渠内水位が通常時と変わらないことや当該作業現場の安全が十分確保されていること(安全対策の手引き第4章4-3-4(P25)参照)を確認すること。

<標準的な再開基準の例>

以下の全てが満足された時点で、工事等を再開する。

- (1) 当該作業箇所または上流部に雨が降っていないこと、また、当該作業箇所または上流部に係わる気象区域に、注意報または警報が発表されていないこと。
- (2) 下水道管渠内の水位を計測し、事前の調査に基づく通常水位と変わらないことが確認されること。
- (3) 施工計画書又は作業計画書に定めた安全管理計画の全ての事項について、安全確認を完了すること。

7 迅速に退避するための対応

受注者は、工事等の開始後に中止基準に至った場合や急激な増水による危険性が察知された場合等に、下水道管渠内の作業員が安全かつ迅速に退避できるように下記の具体的な対策方法を定めること。

(1) 退避手順の設定

ア 下水道管渠内作業員の退避ルート、退避時の情報伝達方法等の退避手順を設定すること。

イ 実際の現場において、退避訓練を実施し、退避時の対応手順や情報伝達の確実性、退避時間等を実地検証すること。

(2) 安全器具等の設置

ア 現場特性に応じて、最適と考えられる増水緩和や流出防止に関わる安全器具等の設置を行うこと。

イ 安全器具の使用方法について、事前に全ての作業員が使用できるよう訓練すること。

(3) 情報収集と伝達方法

ア 下水道管渠内での作業中は、地上監視員を配置して、気象等の情報収集を行い、その情報を確実に下水道管渠内作業員全員に伝達して、危険性の早期発見や危機回避に努めること。

なお、地上監視員は、現場全体を把握できる者（原則、現場代理人）を選任すること。

(4) 資機材の取り扱い

ア 下水道管渠内の資機材については、流出防止対策を講じておくとともに、下水道管渠内作業員が退避する場合には、退避に支障がある資機材は残置して、作業員の退避を最優先させること。

8 日々の安全管理の徹底

受注者は、作業開始前に作業関係者全員に対し、使用する安全器具の設置状況、使用方法、当日の天気情報及び退避時の対応策等についてミーティング(安全対策の手引き第4章4-5 (P33) 参照)を通じて周知徹底すること。これらの内容は、安全管理点検表等（安全対策の手引き第4章、図4-9 (P34) 参照)により確認させること。

受注者は、平素より講習・訓練等によって安全管理に係わる知識や技術を習得するとともに、継続的な取組みにより、危機管理意識の向上に努めること。

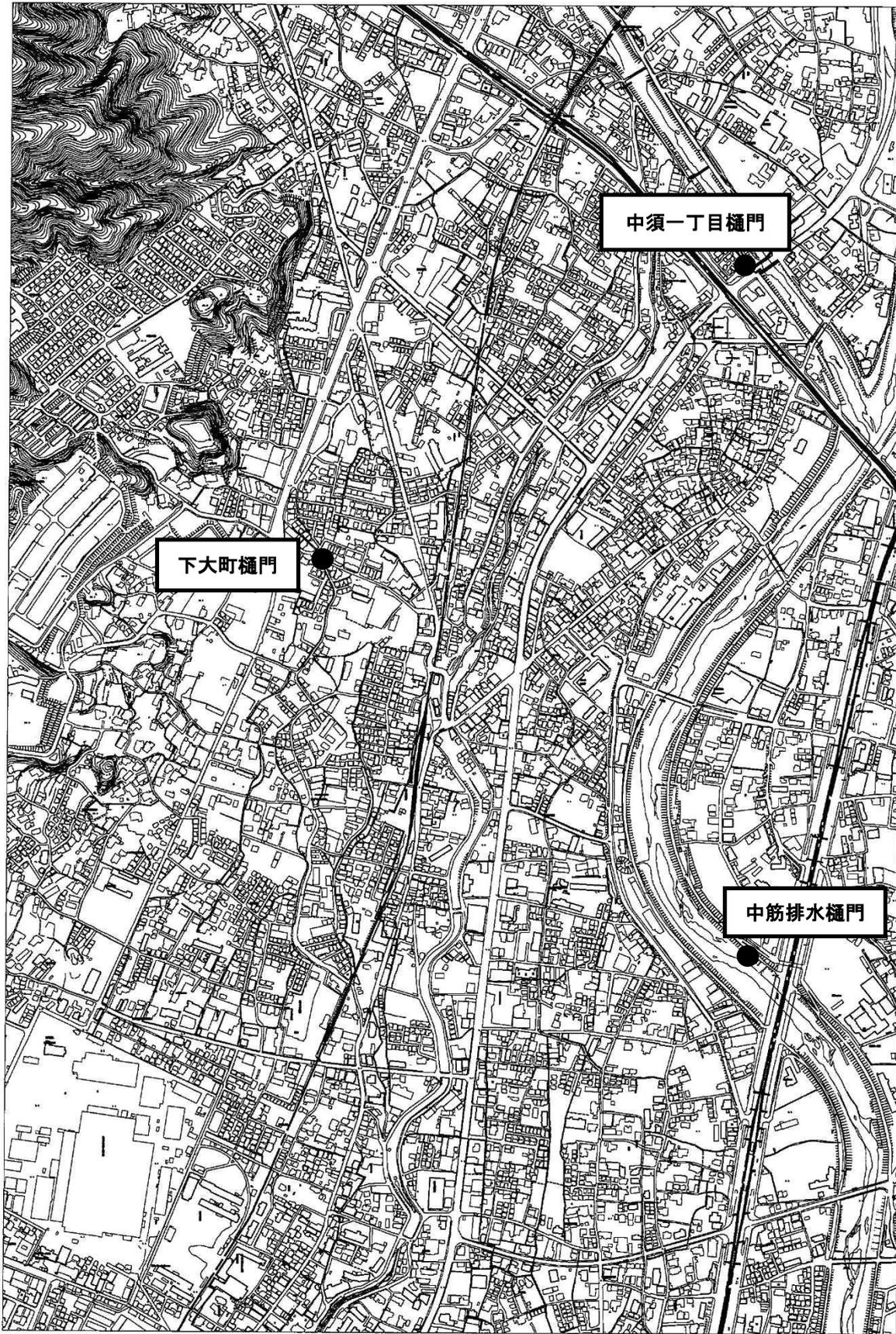
※ 『局地的な大雨に対する下水道管渠内工事等安全対策の手引き(案)』【平成20年10月】については、国土交通省のホームページを参照すること。

アドレス (http://www.mlit.go.jp/report/press/city13_hh_000036.html)

業務明示条件

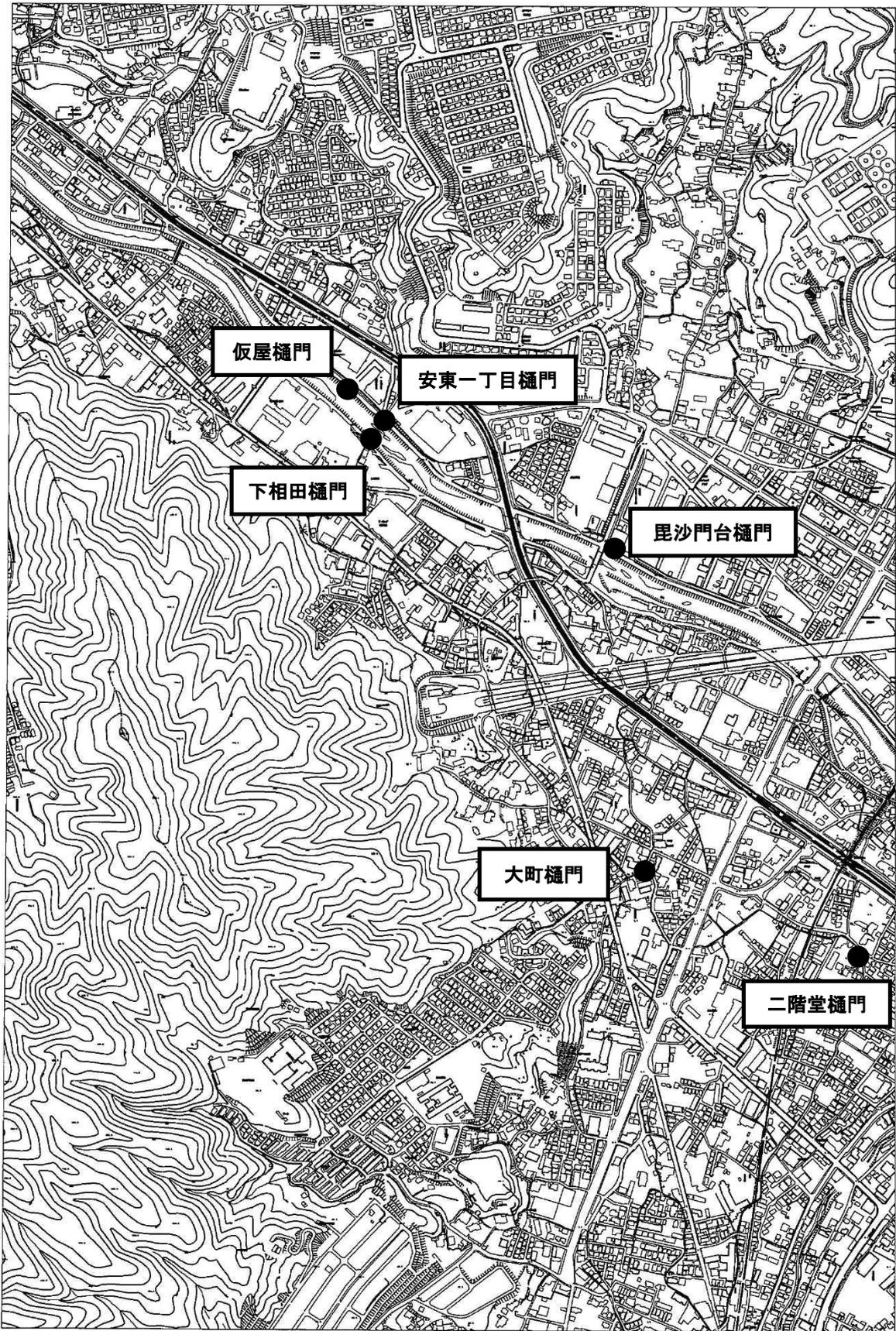
明示事項	内容
安全対策関係	<p>本業務の実施にあたっては、一般交通及び歩行者等に支障を及ぼすことのないように交通誘導警備員や保安施設を適切に配置するものとする。</p> <p>太田川幹線ゲートの年点検時における交通誘導員の配置は、1日当り3人を見込んでいる。</p>
その他	<p>本業務の積算では、令和7年度土木工事標準積算基準書、令和7年12月単価を適用している。</p>

位置図



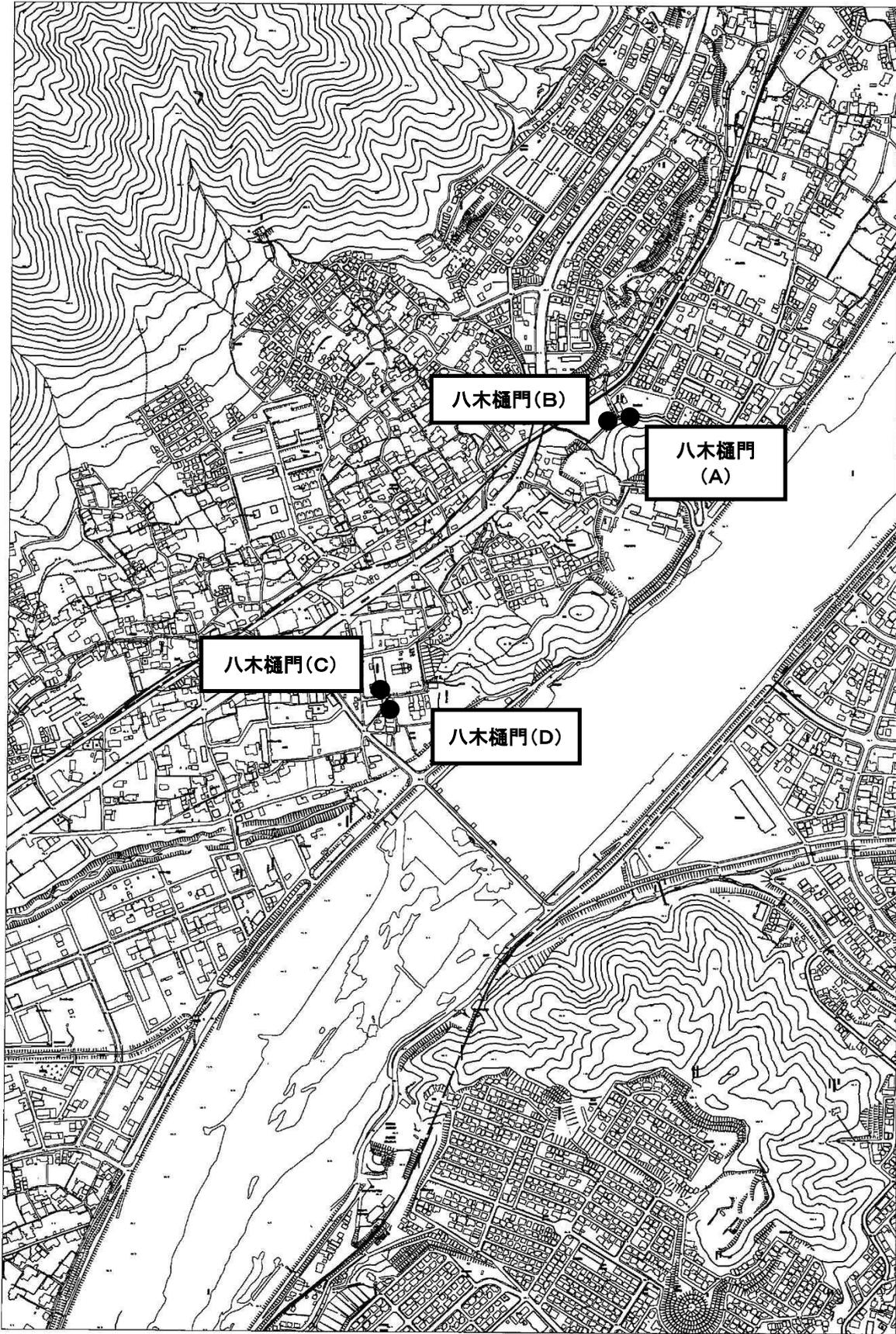
縮尺 (1 : 10,000)

位置図



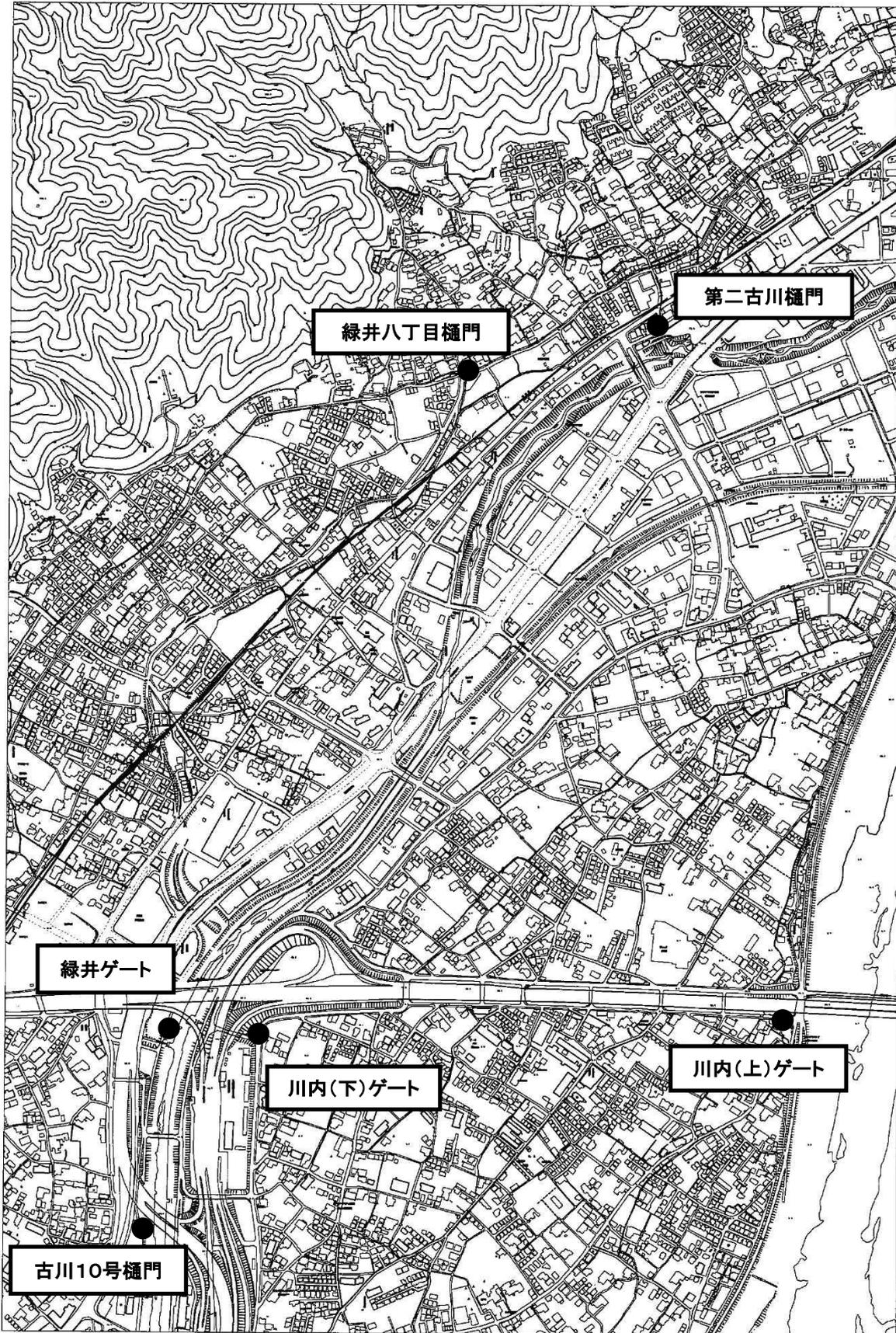
縮尺 (1 : 10,000)

位置図



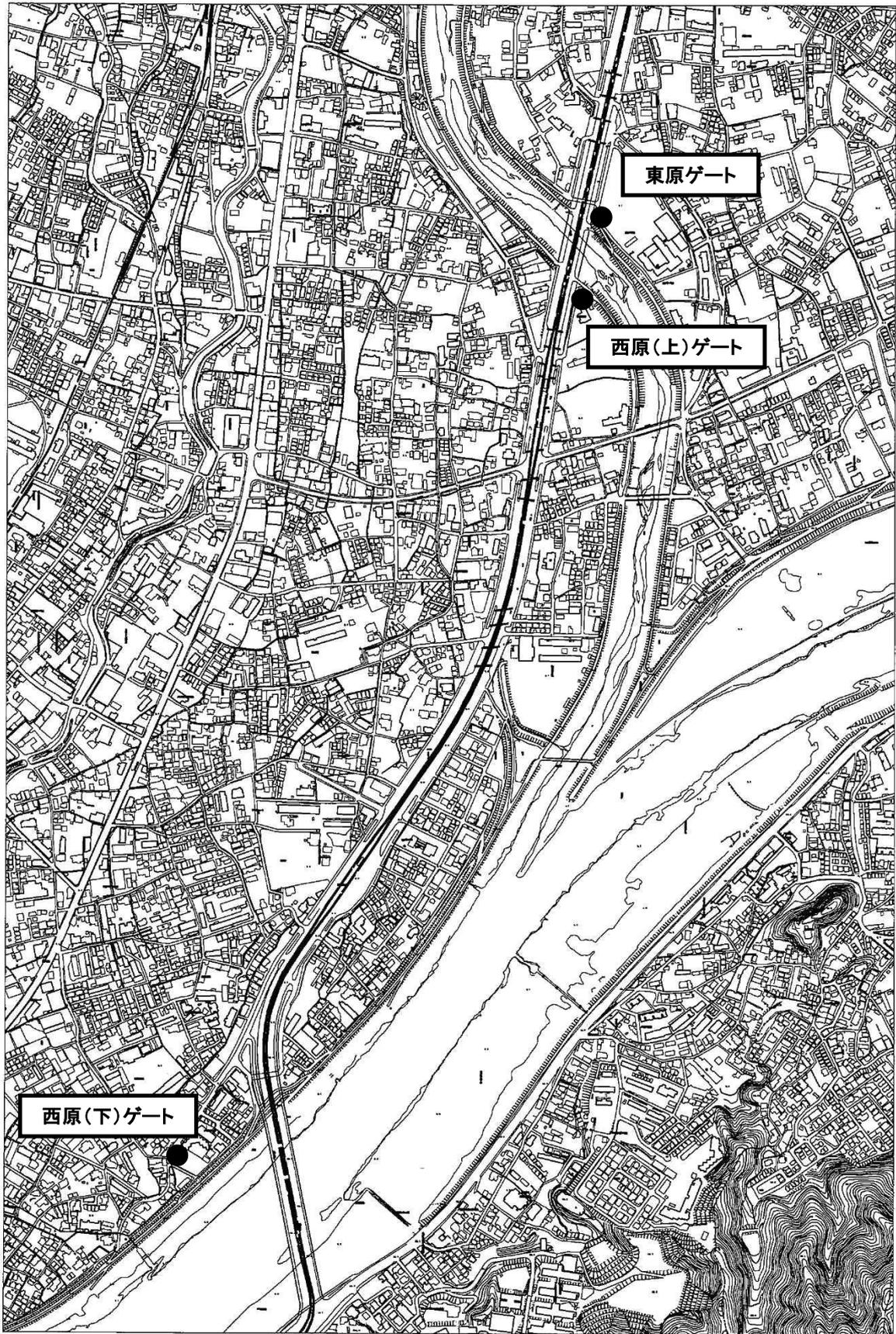
縮尺(1:10,000)

位置図



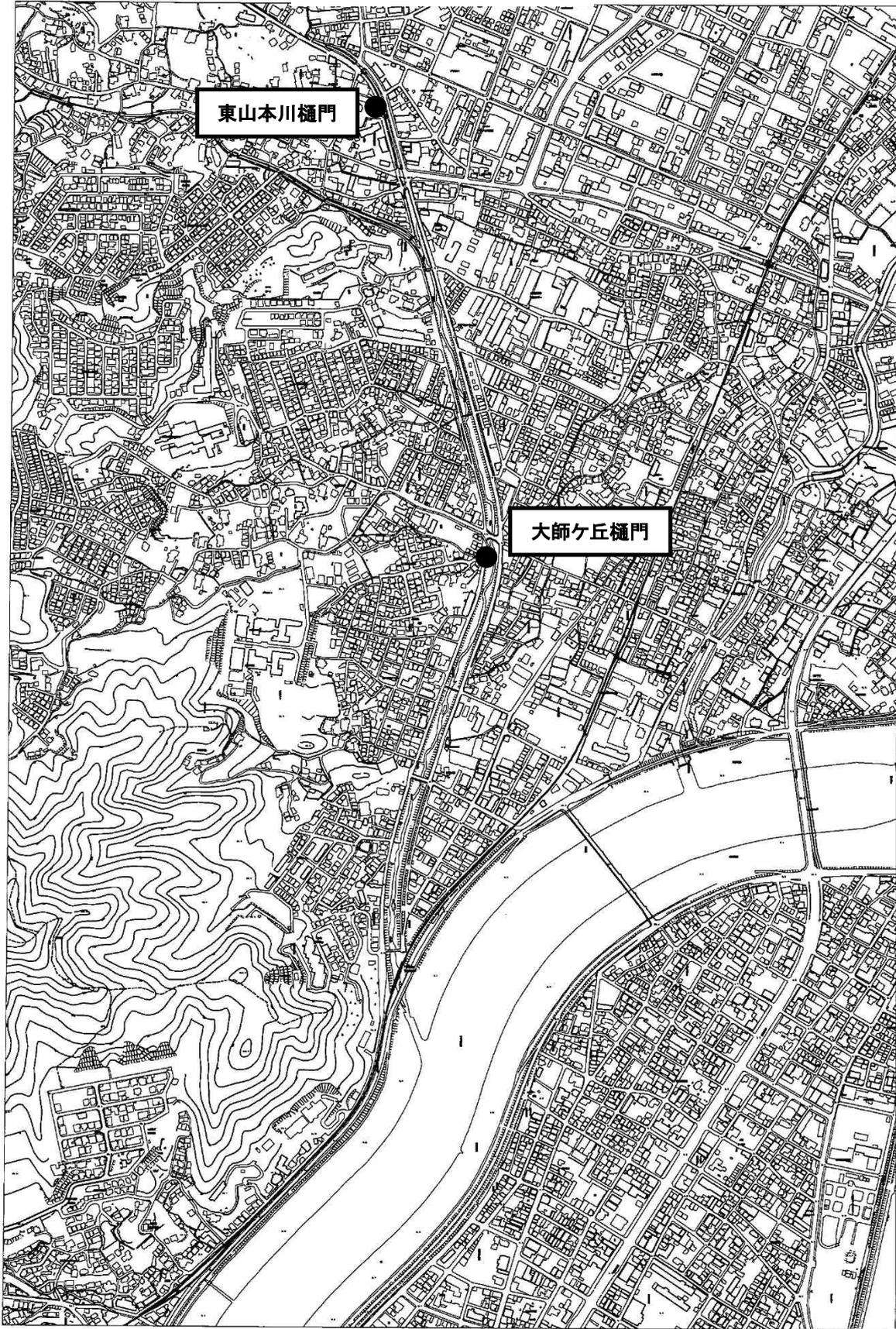
縮尺 (1 : 10, 000)

位置図



縮尺(1:10,000)

位置図



縮尺(1:10,000)